

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成19年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.56



五ヶ瀬町で活躍する地域づくりグループなどの代表者17人が参加した「第8回県民ブレイン座談会」

五ヶ瀬町で「第8回県民ブレイン座談会」を開催

五ヶ瀬町で活躍する地域づくりグループなどの代表者17人を招いての「県民ブレイン座談会」を、8月8日に五ヶ瀬ワイナリーのレストラン「メゾン・ド・パン」で開催しました。

この県民ブレイン座談会は、「県民総力戦による県づくり」を推進するため、知事が、県内の様々な分野で活躍している方々と意見交換を行うものです。

五ヶ瀬町で活躍する地域づくりグループ、農林業や商業の振興団体の代表者が、それぞれの活動を紹介し、活発な意見交換を行いました。



座談会終了後に記念撮影する参加者の皆さん

(参加者)

夕日の里づくり推進会議 会長

夕日の里づくり推進会議

農村民泊部会

女性の会

パーククラブ

J A 青年部長

林業研究グループ

椎茸振興会

ランタンキュラス部 会長

宮の原暖地営農むらづくり推進協議会

赤谷商店街活性化協議会

五ヶ瀬太鼓保存会

NPO五ヶ瀬自然学校

農村女性指導士

鞍岡まちづくり会議

イチゴ研究会

雪だるま共和国

後藤福光さん

藤成志さん

佐伯章男さん

興相岸恵さん

宮崎麗子さん

甲斐郁生さん

篠村真二さん

小椋憲二さん

松本陽介さん

甲斐日出志さん

宮部勝範さん

甲斐伸一さん

杉田英治さん

藤木洋子さん

曾我部善一さん

矢野宏さん

秋本良一さん

西臼杵型産直住宅モデルハウス見学ツアー

「西臼杵型産直住宅」は、次の3つの点から「都市部の人々に西臼杵の林業を支えてもらう仕組み」と言い換えることができます。福岡県の工務店に、西臼杵材を高く買ってもらう、西臼杵材を使った家づくりを望む建て主を開拓してもらう、西臼杵材による優れた家づくりを展開してもらう。

7月25日～26日にかけて、西臼杵地域のスギを使ってどのような家づくりが行われているのかを森林所有者に知ってもらうため、モデルハウス見学ツアーを開催し、日之影町の大平共有林の皆さんが(株)長崎材木店を訪問しました。

当日は、マスコミ各社が訪れる中、西臼杵型産直住宅推進協議会（会長：(株)もくみ社長）の総会が開催されたほか、東国原知事が(株)長崎材木店に来店し、工務店や建て主に対して高千穂スギをPRされました。



「高千穂スギ」による家づくりを見学



モデルハウス「ランドシップ」



東国原知事が材木店に！

8月は「道路ふれあい月間」です

8月は道路利用者に道路の役割や重要性を再認識していただくため、全国的に道路愛護運動を展開しています。

道路清掃等のボランティア活動も行われており、道路美化に多くの皆様のご協力をいただきました。

西臼杵支庁でも8月1日に西臼杵3町の各機関・団体の方々と総勢450人で道路の一斉清掃を行いました。

皆様も普段利用している道路の美化作業にご協力をお願いします。



道路の美化作業出発式

道路愛護等功労宮崎県知事表彰

道路ふれあい月間にかかる道路愛護等の功績表彰において、五ヶ瀬町の竹田五ヶ瀬線桑野内地区道路整備促進協力が、宮崎県知事表彰を受賞し、8月24日に西臼杵支庁で伝達式が行われました。

同協力は、昭和47年に設立され、これまで35年間の長きにわたって、道路の清掃等を行ってきました。特に平成6年からは、同町で開催される「夕日の里フェスタ」に併せて、県内外客にきれいな道路を利用させていただこうと、周辺住民の方々へも声をかけて総勢200人程で清掃をしていただいています。

今回これらの功績が認められ、知事表彰を受賞されました。



高島支庁長より知事表彰の伝達を受ける後藤桂治会長

シニアパワー大活躍！ 上野地区退職教職員「夏休み学習教室」を実施

宮崎県教育委員会では、学校・家庭・地域が一体となった子どもの教育を進めようとしているところですが、その具体策として「地域で子どもを育てる『地域教育システム創造』実践モデル事業」を行っています。

その中で、シニアパワーを活用した地域の教育力として、上野地区退職教職員による上野小・中学校の子どもたちを対象とした夏休み学習支援を8月6日及び8月16日に下野東公民館で実施しました。

これは、上野地区退職教職員の方々の「子どもたちの勉強のお手伝いをしたい」という思いから実現したのですが、今年度の取組をもとに、来年度の実施も考えているところです。



小学生の様子～「う～ん、難しいばいね」



中学生の様子～「分かったや？」

日之影町ホオズキ贈呈

8月2日

日之影町花き園芸組合ホオズキ部会（部会長は河野一郎氏）から西臼杵支庁長へホオズキの贈呈がありました。

日之影町のホオズキは、色づきが良く果実にボリュームがあるのが特徴で、都市圏の市場からも高い評価を得ています。生産額においても美郷町に続き県内第2位です。

ホオズキは、毎年安定して需要があることや台風の害を受けにくいことなどから近年作付が増加しており、今後の花き経営の柱の一つとしても期待されています。

また、同組合は毎年東京六本木の朝日神社や道の駅青雲橋などで「ホオズキ市」を行っており、産地銘柄の確立に向けて活発に活動を行っています。



贈呈を行っているのは、高千穂地区花き振興会 会長 松本秀久氏

西臼杵郡消防操法大会

8月5日

第46回西臼杵郡消防操法大会が高千穂町総合公園競技場で開催されました。

高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の各大会で上位入賞したチームが出場し、郡1位を目指して競技を行い、動作の正確さや的を倒すまでの時間を競いました。

出場した消防団員は、指揮者の指揮のもと、機敏な動きで競技を行いました。

競技の結果、自動車ポンプの部は高千穂町消防団機動分団第1部が、積載車ポンプの部と小型ポンプの部は日之影町消防団第3分団第13部が優勝しました。



規律正しく競技を行う消防団員

西臼杵農業改良普及センターの施設を利用しませんか？

西臼杵農業改良普及センターでは、地域住民や団体等から申請があった場合、使用を認めることによって地域住民の利便性の向上が図られ、かつ普及センターの本来の業務に影響を与えないものと認められる場合に、研修室及び食品加工室を一般開放しています。是非、ご活用ください。

なお、営利目的の物品販売等、社会通念に照らして普及センターの使用にふさわしくないと判断されるものについてはお断りすることがあります。ご了承ください。

使用できる時間帯

平日午前9時から午後5時まで(土日・祝祭日は除く)

使用料

施設	使用料
研修室 長机22、イス54	午前(9時~12時)・・・1,530円
	午後(12時~17時)・・・3,060円
食品加工室	午前(9時~12時)・・・2,020円
	午後(12時~17時)・・・4,040円
食品加工室にある調理機械器具(ミキサーやフードプロセッサ等)を使用される際は、1台につき100~200円の使用料を別途いただきます。	

使用料を免除できる場合

- 1) 県が公用で使用する場合
- 2) 農業関連の行政施策を補完する催しで、県が主催、共催又は後援している場合

その他、申請の手続きや調理機械器具使用料の詳細等につきましては、西臼杵農業改良普及センター(0982-72-2158)までお問い合わせください。



研修室



食品加工室

編集後記

大分県豊後高田市では「昭和の町」づくりとして、商店街が最も華やかだった「昭和30年代」をテーマに、商店街の活性化に取り組んでいます。各商店には代々伝わる道具が展示され(一店一宝)、懐かしい商品が販売されています(一店一品)。地元にあるものに、都会の人たちを魅了するものがあり、それをいかに活用するかが重要だと気づかれます。古い町並や地域に承継されてきた素晴らしい伝統芸能がたくさんある高千穂郷にも通じるところがあるのではないのでしょうか。 博

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

高千穂町花の日キャンペーン

8月7日

高千穂町花の日推進協議会(会長:内倉町長)は、花に彩られた町づくりと花き栽培の振興を図るため、8月7日を「高千穂町花の日」に指定しています。

今年も、高千穂町の花をPRするために、県庁や報道機関を訪れ知事などにキクやホオズキを新鮮な野菜と一緒に贈呈しました。



東国原知事と高千穂町花の日キャンペーン隊

「五ヶ瀬やまめ」宮崎県水産物ブランド品に認定

7月31日

いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会は、全国に通用する品質と信頼される品として、県水産物の中で一定の基準を満たす優れたものをブランド品に認定しています。

今回、やまめの里漁業生産組合(秋本治組合長理事、10人)の「五ヶ瀬やまめ」が、ブランド品第6号に認定されました。

内水面部門からは初の認定で、今後の販路拡大や知名度アップが期待されます。



認定証交付式に出席された「やまめの里漁業生産組合」の皆さん